

平成28年10月13日

都内私立小・中・高等学校
校 長
防災担当教職員 殿
関係教職員

一般財団法人東京私立中学高等学校協会 会長 近藤 彰郎
東京私立初等学校協会 会長 小泉 清裕
防災対策中央委員会 委員長 伊藤 淑子
東京私学教育研究所 所長 須藤 勉
学校安全・健康教育研究会 委員長 河合 孝允
(共催：公益財団法人東京都私学財団)

防災対策中央委員会／学校安全・健康教育研究会「合同講演会」のご案内

「3. 11を学びに変える」

錦秋の候 先生方におかれましては、益々ご健勝のことと拝察いたします。

今年度の合同講演会では、宮城県の公立中学校教諭として国語や防災を担当され、現在は認定NPO法人カタリバやスマートサバイバープロジェクト等でご活躍なさっている佐藤敏郎先生をお招きし、ご講演いただくこととなりました。

佐藤先生は、東日本大震災当時、女川町立女川第一中学校(現・女川中学校)に勤務されており、震災で石巻市立大川小学校6年生(当時)であった次女が犠牲となりました。現在は、遺族らと「小さな命の意味を考える会」を立ち上げ、全国の防災イベントで講演されています。

今回のご講演では、子ども達は震災にどう向き合いながら生きてきたのか、どのような未来に向かおうとしているのかをご紹介いただき、大川小学校で多くの子どもと先生の命が失われたことについて、教員時代の防災担当という立場も踏まえ、事実に基づき問題点を整理し、皆さんと一緒に考えていきたい、とのご意向でいらっしゃいます。

校務ご多忙の折とは存じますが、万障お繰り合わせの上、ご出席賜りたくご案内申し上げます。

記

1. 日 時 平成28年12月1日(木) 18:00~20:00 (受付17:30~)
2. 会 場 アルカディア市ヶ谷(私学会館)会議室 千代田区九段北4-2-25
※ 裏面案内図をご参照ください。
3. 演 題 「3. 11を学びに変える」
4. 講 師 佐藤 敏郎 先生 「小さな命の意味を考える会」代表、元公立中学校教諭

<講師プロフィール>

宮城県石巻市出身、宮城教育大学卒業。

1987年より中学校教諭(国語)として宮城県内の中学校に勤務。2011年の震災で次女が犠牲となる。震災後は女川中学校、矢本第二中学校に勤務し防災を担当。2015年3月に退職。現在はNPOキッズナウ、NPOカタリバ、スマートサバイバープロジェクト等で活動。TBC(東北放送)のラジオパーソナリティも務めている。

著書に、「16歳の語り部」(ポプラ社;共著)。

5. 定 員 70名(申し込み順 ⇒ 定員になり次第締め切ります)
6. 参加費 無 料 (本研修会は、中高協会会員各校の拠出金と(公財)東京都私学財団からの補助金で運営しております)

7. 申込方法 参加のお申し込みやお問い合わせは、東京私学教育研究所にて承ります。
 11月24日(木)までに下記宛にFAXにてお申し込みください。

東京私学教育研究所 学校安全・健康教育研究会 担当：松田・横山
 TEL 03-3263-0544 FAX 03-3263-0560

《案内図》



■交通のご案内



地下鉄 有楽町線・南北線
 市ヶ谷駅 (1またはA1) 出口



地下鉄 新宿線
 市ヶ谷駅 (A4またはA1) 出口



JR中央線(各駅停車) 市ヶ谷駅

上記改札・出口から徒歩約2分

切り取らずにそのままFAXしてください。送り状は不要です。

防災対策中央委員会／学校安全・健康教育研究会「合同講演会」参加申込書

[12月1日(木)実施]

学 校 名	氏 名 (ふりがな)	職 名

上記の通り参加申し込みいたします。

平成28年 月 日

防災対策中央委員会 御中
 東京私学教育研究所

校 長 _____ 印

※FAX受理、受付完了等の連絡は省略いたします。(本申込書をお送りいただいた時点で受付完了です)
 申込確認が必要な方は、下記にご記入ください。後日、申込書受理書をFAXでお送りします。

・希望する

理由等	FAX番号:
-----	--------